

Indonesia Weekly

2020年12月21日



(対象期間：2020/12/14～2020/12/18)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年12月18日)



【株式市場】

インドネシア株式市場は引き続き国内投資家からの資金流入が見られ、新型コロナウイルスの感染拡大前の水準となる6,000ポイントまで回復しました。週初は石炭価格の上昇を背景に石炭株などを中心に上昇しました。政府が感染拡大防止策としてジャカルタの行動規制強化を要請したことで国内投資家が売りに転じる場面もありましたが、ネット通販大手のIPO計画のニュースなどを背景に良好な投資家センチメントに支えられ、株価は上昇しました。週間でも上昇となりました。

2020/12/11	2020/12/18	変化率
5,938.33	6,104.32	+2.80%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年12月18日)



【債券市場】

週初は小動きでのスタートとなりましたが、17日はインドネシア中央銀行（BI）の政策決定会合を前に長期債を中心に利回りは大幅に低下（価格は上昇）し、10年国債利回りは6%を下回りました。BIは市場の予想通り政策金利を据え置き、ペリーBI総裁は銀行の貸し出し金利の引き下げペースは鈍いと指摘し、政府と協調して取り組む姿勢を示しました。18日は利益確定売りから利回りはやや上昇しましたが、週間では利回り低下となりました。

2020/12/11	2020/12/18	変化幅
6.138	5.986	-0.152

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年12月18日)



【為替市場】

ルピアは対円、対米ドルともに下落しました。15日に発表された11月の貿易収支は26.1億米ドルの黒字と7ヵ月連続の黒字となりましたが、ルピアは利益確定売りでやや下落しました。BIの政策金利据え置きを受けてルピアは買われる場面もありましたが、その後も狭い値幅で推移し上値の重い展開となりました。

2020/12/11	2020/12/18	変化率
0.7357	0.7311	-0.63%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売上の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。